



整備中の折立地区道路

浦野 眞司  
議員

## 都道整備事業促進のための連携は

東京都と協定を締結

**問** 道路整備事業について  
① 市長が選挙の中で掲げた7つの基本政策のひとつに、都市基盤の着実な整備を進めるため、都道の整備

促進を東京都に働きかけるとあるが、当市は、都道の整備事業促進にどのような形で連携を図っていくのか何う。

② 東京都の道路整備率は東京都全体で約58・6%と聞いたが、当市の都市計画道路の整備率は何か。

### 都市整備部長

① 道路整備を早期に進めるためには、東京都との強い連携が必要となるため、平成20年度に東京都と用地取得の基本協定を締結し、市が受託事業として、雨間油平歩道設置事業の用地買収を今年度完了したところである。同様に、一般都道伊奈福生線の用地買収事業についても、今年度から5ヶ年の事業期間とする協定を締結し、実施しているところである。

② 重要な道路網である圏央道も、都市計画道路になつており、それも含めると、本市の都市計画道路の整備率は、約69%となっている。

## 消防団員サポート制度の導入は

24年度末に導入できるよう協議

子籠 敏人  
議員

**問** 消防団員サポート制度の導入について  
地域防災の要である消防団の活動が年々厳しさを増している。全国の先進地では、消防団員証を提示することで、お店で団員やその家族が料金割引等の特典・サービスを受けられる「消防団員サポート制度」を導入し始めているところが出

消防団員サポート事業所  
—私たちは消防団活動を応援します—



薩摩川内市

消防団員サポート制度登録事業所表示証

てきた。そこで何う。  
① 本市でもこの制度の導入と団員証の交付を提案するが、市の考えは。  
② 消防団活動を応援するべく、市ホームページの充実等を求めるが、いかがか。

### 総務部長

① 平成24年度末には導入できるよう、今後、商工会等と協議していく。なお制度の導入にあたっては、団員証のようなものを発行し、団員の家族もサービスの対象に含めてもらうよう店舗に申し入れていく。  
② 市民の皆さんに消防団

他に観光サポーターズ倶楽部の創設、図書館機能の充実と「一箱古本市」の開催について質問した。

市倉 理男  
議員

生活道路補修対策は

館谷五日市線は23年度から実施



舗装工事が計画されている道路

**問** 生活道路及び排水対策について  
市長は、今回の市長選の選挙公約、あるいは所信表明において、市内の生活道路の補修、排水対策を進める意志を表明した。これは、

事故や災害から市民を守る安全・安心のまちづくりの基本的な事業だと考える。そこで、これからどういった計画を策定し、事業を進めていくのか考えを伺う。また、限られた予算の中で

実施することを考えると、例えば、高尾、留原、小和田地区を結ぶ農免道路などは、西秋川衛生組合の支援を受けたらどうか。

**都市整備部長**

将来を見据えた計画的な

道路舗装の維持管理のため「あきる野市道路舗装維持補修の優先順位設定評価基準」を平成23年11月に定めた。排水対策については、近年の集中豪雨により局所的に浸水が発生している。これは重大な問題であり、地域の方々と相談しながら対応策を講じていく。農免道路の館谷五日市線については、西秋川衛生組合と地元自治会との協定の中に、当道路の舗装工事が組み込まれており、執行依頼を受けて、23年度から3か年で、西秋川衛生組合の負担により実施する。

今後の職員適正化は

職員力を高める人材育成にも取り組む

合川 哲夫  
議員

**問** 行政改革について

平成17年3月に総務省事務次官による「地方公共団体における行政改革推進のための新たな指針」に、より一層の行政改革に努める通達があり、これを受け以下について質問をする。  
① 当市の行政改革は、19年5月と22年3月に行政改



行政改革を進めるあきる野市

革推進プランを策定し、さらなる行政改革を進めた結果、財政状況に確実に反映されている。その中に職員定数適正化の課題があるが、今後の職員適正化をどのように考え、進めるのか。  
② 職員の年齢構成は他市に比べ高齢化している。今後増えると予想される再任用職員の扱いをどうするか。  
③ 組織の再配置の検討は。

**総務部長**

① 市では、平成19年度から23年度までの5年間、定員適正化に取り組んだ結果、45人削減の目標を大幅に上

**企画政策部長**

② 長年の豊富な経験と力量を生かし、適材適所の配置を考えている。1年ごとの更新となるので、勤務状況、異動等も考え、適正な人事配置を進めていく。  
③ 地域主権戦略大綱に基づき移譲される事務への対応を踏まえながら、効率的かつ効果的な組織づくりに努めていく。

町田 匡志  
議員

## 地芝居サミットの開催時期は 27年に開催したい

問 全国地芝居サミットについて  
平成23年11月に第21回全国地芝居サミットが千葉県成田市で開催された。本市でも25年の開催に向けて調査準備委員会を組織し、研究を重ねてきたところである。市長の選挙中の公約でもある全国地芝居サミットの開催について、開催時期

や内容等の所見はどうか。また、4年後の市制施行20周年記念事業とのかかわりの中で、どのような考えか伺う。

### 生涯学習担当部長

本市には、江戸時代から囃子をはじめ、獅子舞や棒使い、神楽などの伝統芸能が数多く伝承され、都内で唯一、地芝居が伝えられる土地でもある。「全国地芝居サミット」を本市で開催することは、本市の特質を

広く全国に情報発信するま  
たない絶好の機会と考え  
ている。市としても、市制  
20周年という節目において、  
記念事業として地芝居サミ  
ットを位置づけ、多くの市  
民や関係団体が一つになっ  
て開催することが、最も成  
果が得られると考えており、  
平成27年に開催したいと考  
えている。

他に環境都市あきる野に  
ついて質問した。

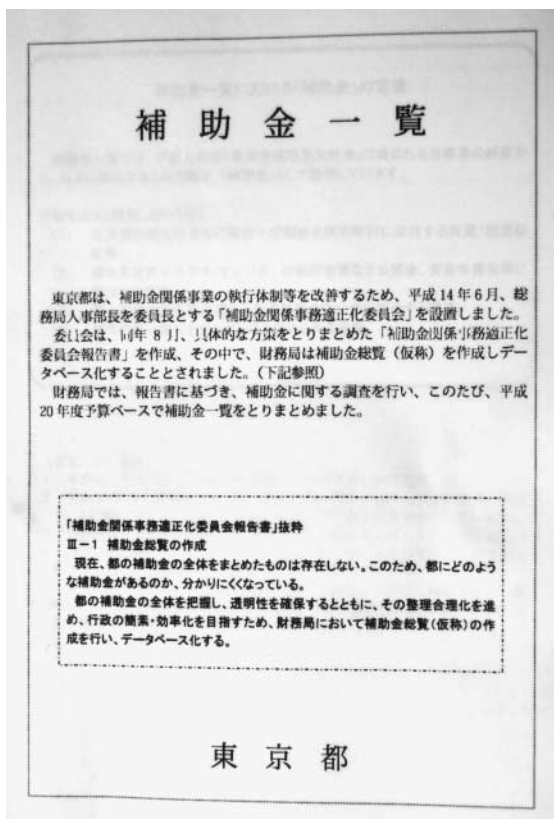


伝承される子ども歌舞伎

問 国や都の補助金について  
まず、東京都から100%の助成金を受け、菅生の森づくり協議会が発足できたことを評価する。ある自治体では、「街コン」で2400人の若者が集い、シヤッター街も活気に溢れ、多数のカップルも誕生したようだ。また、北海道では、廃業のキャバレーを借り、設備はそのまま夜型のデイサービスを開設したところ、高齢者に大好評のよう

副市長  
いろいろな施策を展開するためには、熱意を持って新たな予算要望を早い時期から行うことが、ひとつの

他に市役所の職場改善について質問した。



東京都の補助金一覧

\*街コン…街・地域が一体化して開催する大規模な合コン

野村

正夫  
議員

## 助成金の活用で雇用の創出を 実現できるものを精査し取り組む

である。そこで、本市でも、民・産・学・官で、市の財政に負担のかからない助成金を活用し、このような施策や福祉公社を立ち上げるなどして、木工芸や竹細工、堆肥づくりなど、高齢者・パート・主婦などの雇用の創出を考えたかどうか。

道を開く方法だと思う。ただ単にお願いするだけではなく、自分達がまず汗をかいて、何とか少しでも財源として有利なものを獲得する努力は日々しているつもりである。実現できるものをよく精査して一歩前に進めるよう、提案内容も含め、今後も積極的に、財源確保等に対し取り組んでいきたい。

奥秋 利郎  
議員

## おとなが手本のあきる野市を市全体で 教育委員会と連携し推進

問 あきる野市の人づくりについて  
全国市長会の都市問題会議にてJR九州の唐池社長の基調講演を伺った。薩摩藩においては、特別な教師ではなく、元服（成人）した者がそれに達しない者を指導した郷中という教育法で、わずか70世帯の集落から明治維新の英雄と呼ばれ



「おとなが手本のあきる野市」あいきつ標語

企画政策部長  
教育目標は市民憲章に則

た西郷隆盛、大久保利道など17人が輩出された。また外から来た見知らぬ人を温かくもてなす日南市飲肥の話など大変感動した。当市でも、今後の厳しい時代を支える若者が、自らが隙をみせない緊張感と誇りをもち自立できるように教育委員会の標語「おとなが手本のあきる野市」を当市全体で普及されたいかがかか。

したものであることから、「おとなが手本のあきる野市」は、あきる野市民としてのあり方を分りやすく表現したものに当たると認識している。教育委員会が進める取り組みと市が進める取り組みによる各種まちづくりの取り組みは、同じ土台の上で展開されているものである。両者の取り組みについて、さらに補完・連携しながら、さまざまな施策を推進する必要があると考えている。

★一般質問を動画で見よう！（<http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>）★

### 録画配信 開催日別 公開一覧表

<http://www.city.akiruno.tokyo.jp/> (時間は答弁も含まれています)

	質問者	質問事項	時間
11月30日 一般質問	村木 英幸	福祉について 他	55分
	増崎 俊宏	PFIの活用について 他	60分
	松原 敏雄	防災について 他	48分
	戸沢 弘征	武蔵引田駅周辺地区整備について 他	56分
	中村 雅一	市と町内会・自治会との関係について 他	44分
	田中 千代子	ワクチン接種について	24分
	山根 トミ江	安心して暮らせる福祉の充実について 他	59分
12月1日 一般質問	たばた あずみ	ファミリーサポート事業について 他	58分
	岡野 悦史	東京多摩国体開催に伴う市内美化について 他	30分
	清水 晃	ごみ処理基本計画について 他	60分
	細谷 功	少子高齢化対策について	57分
	堀江 武史	観光施策について 他	27分
	田野倉 由男	教育行政の更なる充実について 他	60分
	浦野 眞司	道路整備事業について	19分
12月2日 一般質問	子籠 敏人	観光サポーターズ倶楽部の創設について 他	58分
	市倉 理男	生活道路及び排水対策について	27分
	合川 哲夫	行政改革について	38分
	町田 匡志	環境都市あきる野について 他	51分
	野村 正夫	国や東京都の補助金について 他	45分
	奥秋 利郎	節電対策について 他	33分

# 市議会 Question

「58.6」 この数字は何でしょう？



**あきる野市議会議員21人の平均年齢です**

(平成23年現在)

30代	40代	50代	60代	70代
3人	1人	5人	8人	4人

広域多岐にわたる行政課題について、さまざまな年齢ならではの視点や経験をもとに議論を行っています。

# 市議会 Photo News



**本会議  
録画配信中!**

録画配信のために、カメラ操作やテロップ文字を入れる作業を議会事務局の職員が行っていますが、タイミングを間違えないように集中して作業を行っています。

なお、あきる野市議会では、本会議の様態をインターネットで録画配信しています。傍聴にお越しただけの方は、ぜひ、インターネットで本会議の様態をご覧ください。また、本会議開催中に本庁舎1階のテレビで、生放送もを行っています。

あきる野市ホームページ【<http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>】